

平成 27 年 6 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社アスラポート・ダイニング  
代表者名 代表取締役社長 檜 垣 周 作  
(コード番号 3069 J A S D A Q)  
問合せ先 取締役管理本部長 中 村 敏 夫  
(TEL. 03-6459-3235)

## ジャパン・フード&リカー・アライアンス株式会社との資本業務提携に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 6 月 12 日開催の取締役会において、ジャパン・フード&リカー・アライアンス株式会社（以下「JFLA」といいます）との間で資本業務提携を行うことを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 資本業務提携の理由

当社は、焼肉、居酒屋等の外食フランチャイズを中心に全国で 428 店舗を展開しておりますが、平成 25 年度より「食のバリューチェーンを構築する」という目標を掲げて外食から生産事業への進出を果たし、多層的な付加価値を生み出すビジネスモデルの構築に取り組んでおります。また、それを実現するための 4 つの戦略として「既存ブランドの競争力強化と成長」、「ブランド・ポートフォリオの多様化」、「海外市場への進出」、「食品生産事業と六次産業化への取り組み」を掲げ、更なる成長を目指しております。

一方、JFLA は、連結子会社 9 社及び持分法適用関連会社 3 社で構成され、食品類・酒類事業及び輸入食品類・酒類販売事業等を営んでおります。具体的には、JFLA は、グループ管理を行っており、盛田株式会社、加賀の井酒造株式会社等は、醤油・調味料、清酒、漬物及び飲料等を製造・販売し、株式会社アルカンは、主にヨーロッパ等からフランス料理等の食材やワイン等を輸入・販売しております。

当社では、上記「食のバリューチェーン構築」という目標、課題に取り組む中で、それらを協力して進めることのできるパートナー企業を探していたところ、昨年 11 月頃、紹介者を通じて JFLA と面談の機会を得て、協業可能な内容についての検討を開始し、本年 3 月以降は同社との間での業務提携に関する協議を開始して慎重に検討を重ねました。その結果、当社と JFLA は、双方の企業価値向上が下記の理由によって見込めるとして、資本業務提携契約を締結することといたしました。

資本業務提携を行うことにより、国内では、当社外食事業において JFLA が持つ酒類、飲料、醤油、味噌等調味料、同社傘下の輸入商社がもつ輸入食材の仕入れや、プライベート・ブランド（PB）商品の開発などにより、当社マーチャンダイジング機能の充実が期待できるとともに、JFLA にとっては販路の拡大につながるが見込まれます。一方、当社グループ傘下の乳製品加工メーカーの商品を JFLA のネットワークを通じて販売していくことで、当社商品の販路の拡大を行うと同時に、JFLA の PB 商品の共同開発などを行うことで、両社にとっての商品

ラインナップの拡充、販売量の拡大につながるものと考えております。以上のように、両社それぞれが製造機能を持つ商品を、相互の販売網を利用して営業強化することにより、両社グループ全体の成長につながると考えております。

さらに、海外におきましては当社グループの持つ欧州、北米等のネットワークを活用し、JFLAが製造する日本の伝統的な食品、調味料や酒類の輸出・販売を両社が協力して行い、双方の海外事業の拡大を目指してまいります。

## 2. 資本業務提携の内容

### (1) 業務提携の内容

業務提携の詳細については、以下の事項をはじめとして、今後、両社間で協議、決定してまいります。

- ① 国内における双方の事業基盤を活用した販路の拡大及び営業力の強化
- ② 双方の食品製造機能を活用したP B商品及びオリジナル商品の共同開発
- ③ 海外事業のための輸出入及び現地での展開に関する協業
- ④ 上記①～③の提携の推進を目的として、当社がJFLAの顧問もしくは取締役を指名

### (2) 資本提携の内容

当社は、JFLAから同社が第三者割当増資により発行する新株式8,572,000株（JFLAの発行済株式総数の7.94%、1株あたり取得価額35円、取得総額300百万円）を取得します。

### (3) 新たに取得する相手方の株式または持分の取得価額

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0%)
(2) 取得株式数	8,572,000株 (議決権の数：8,572個)
(3) 異動後の所有株式数	8,572,000株 (議決権の数：8,572個) (議決権所有割合：7.95%)

## 3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名称	ジャパン・フード&リカー・アライアンス株式会社	
(2) 所在地	香川県小豆郡小豆島町苗羽甲 1850 番地	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小林武司	
(4) 事業内容	食品関連企業グループの企画・管理・運営（持株会社）	
(5) 資本金	3,064 百万円	
(6) 設立年月日	昭和 19 年 7 月 19 日	
(7) 大株主及び持株比率	日本証券金融株式会社	3.53%
	千葉浩	3.38%
	富春勇	3.22%
	株式会社SBI証券	2.73%
	盛田アセットマネジメント株式会社	2.44%

	敷島製パン株式会社	2.02%		
	CREDIT SUISSE SECURITIES (USA) LLC SPCL. FOR EXCL. BEN	1.64%		
	豊岡幸治	1.58%		
	松枝敦	1.56%		
	BNYM SA/NV FOR BNY GCM CLIENT ACCOUNT ELSCB	1.29%		
(8)	上場会社と当該会社の関係			
	資本関係	該当事項はありません		
	人的関係	該当事項はありません		
	取引関係	該当事項はありません		
	関連当事者への該当事項	該当事項はありません		
(9)	最近3年間の経営成績及び財政状態	(単位:百万円)		
		平成24年9月期	平成25年9月期	平成26年9月期
	純資産	7,879	3,059	3,409
	総資産	29,239	23,462	22,876
	1株当たり純資産(円)	121.68	45.03	50.17
	売上高	26,318	25,273	25,113
	営業利益	578	△42	414
	経常利益	250	△699	53
	当期純利益	△693	△5,012	193
	1株当たり当期純利益(円)	△10.71	△77.33	2.85
	1株当たり配当金(円)	—	—	—

※ (5) と (7) は平成27年3月31日現在

## 5. 日程

(1) 取締役会決議日	平成27年6月12日
(2) 資本業務提携契約締結日	平成27年6月12日
(3) 業務提携開始日	平成27年6月29日(予定)
(4) 払込期日	平成27年6月29日(予定)

## 6. 今後の見通し

JFLA株式の取得による当社の平成28年3月期業績予想への影響は軽微であります。JFLAとの関係強化による事業の展開により、中長期的な業績の向上に繋がるものと考えております。

なお、事業進捗により今後の業績に重要な影響が見込まれる場合には速やかに公表いたします。

以上